

NUNIAA

2017.3.23 Vol.607

広報ぬまた 3月号

3/12

沼田中学校卒業式学び舎との別れ



快挙!!

沼田町農業研究会 梶田浩孝さん（北竜2）

第56回全国青年農業者会議 プロジェクト発表 土地利用型作物部門で 農林水産省経営局長賞を受賞

先月号で紹介しました梶田浩孝さん（沼田町農業研究会所属）が、2月28日～3月1日に東京都で開催された「第56回全国青年農業者会議」で北海道ブロック代表として発表を行い、農業経営（土地利用型）部門において、全国8ブロック4作品の中から全国2位に当たる「農林水産省経営局長賞」を受賞しました。本町としては、数十年ぶりの参加であり、雪解けの遅い地域に求められる春先の農作業の省力化技術の確立という発表が高い評価を受けての受賞で、入賞は初の快挙です。



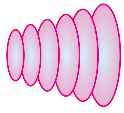
▲左から金平町長、発表者の梶田さん、補助者の山岡さん、農業研究会々長の澤田さん

この全国青年農業者会議は、20代～30代の農業青年を中心に1万名以上のメンバーが加盟している「全国農業青年クラブ連絡協議会」が、農業技術や農村生活環境の改善等について実践に基づいた研究成果を発表する場として、毎年開催しており今回で56回目を向かえる歴史ある大会です。

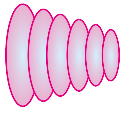


▲農林水産省経営局 佐藤就農・女性課長から伝達

梶田さんは「雪の多さで会場がどよめき、緊張の硬さが取れ発表することができました。沼田から一緒に参加した方々の協力もあって農林水産省経営局長賞をいただきました。他のブロックの発表も聞け、色んな栽培・取組みを知り得ることが出来た。この経験をこれからの沼田農業に役立てていきたい。」と抱負を語りました。



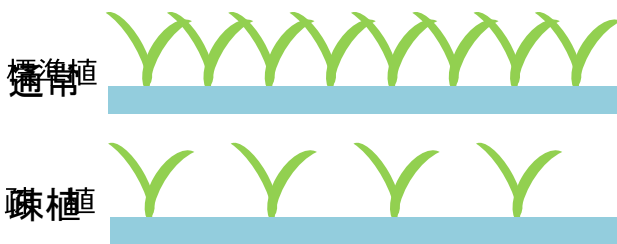
沼田農業を全国へ発信！



柵田さんが「第56回全国青年農業者会議」で発表した「省力化を目的とした水稲疎植（株間2倍）栽培の検討、評価... 導入へ」を簡単にご紹介します。

○本町の水稲は全道でも特に高収量の産地で、この3年は、全道1位の収量を誇っています。

一方、農家の戸数は減少傾向にあり、それに伴い1戸あたりの水田面積は現在15haを超える規模となっており、農作業の省力化の必要性が高くなっていることに着目して、長沼町で取組んでいる稲の疎植技術が、雪の多い本町で可能かを自分の水田で実践しました。



標準植：株間 14 cm で田植え

疎植：株間 28 cm で田植え

※田植えの株間を2倍程度にすることで、春の育苗面積、作業を半分にする技術です。

○試験結果

収量性

台地土：疎植栽培では、穂数が少なく、1俵程度の減収となった。

泥炭土：泥炭は地力が高いため、標準植と比較して、収量の差はなかった。

品質

疎植によりタンパク値は土壌条件にかかわらず高くなるが、株間を標準値の1.7倍、24cm以内にとどめることによりタンパク値上昇のリスクを抑えられた。

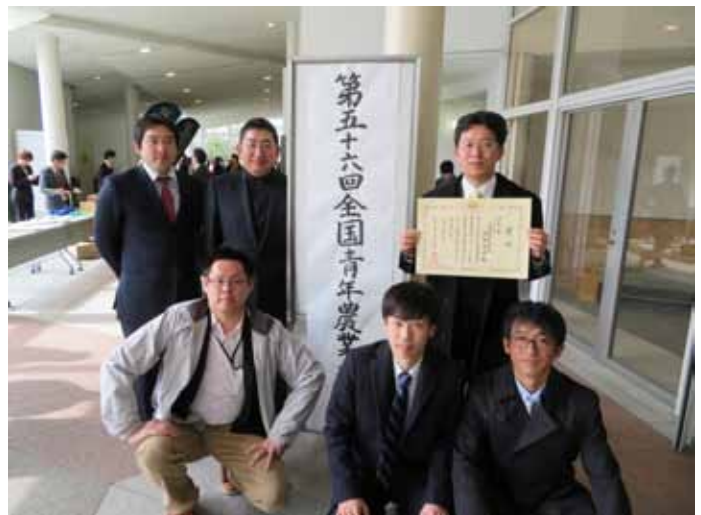
○導入のメリット

省力性：播種作業や育苗管理のための労働力の確保に加え、本町は雪が多く、ハウスを建てたまままで越冬はできない為、毎年、ハウスの設置が必要で、このことが重労働となっていて、規模拡大の障害になっている。疎植栽培によって、苗床面積が減少し、春先の農作業が省力化され、規模拡大が可能となる。

経済性：疎植栽培は苗床面積を低減させ、育苗資材と労働力の低減をもたらし、10aあたり7,000円の経費削減が見込まれた。

【沼田町農業研究会】

- ・目的：農業に関する課題解決のため研究、研修を実施し、成果を地域に還元する。
- ・設立年：昭和45年
- ・会員数：20名



▲大会に参加された沼田町農業研究会の皆さん

農

自身の農業を見つめなおす

業振興講演会が開催されました

2/14

2月14日(火)「北海道水田作地帯におけるスマート農業実践の現状と課題」と題した、講演会が行われました。

講師には国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター 水田作研究領域 村上則幸氏をお招きし、水田作地帯における課題や、農薬散布にドローンを使用するなどのスマート農業の普及についてなど講演していただき、参加者は自分の農業に活かせるよう真剣な様子で話を聞いていました。



沼

さらなる農業経営の発展を目指し

田町農業法人会が発足しました

2/14

2月14日(火) 町内の農業法人が連携し、農業経営の発展に取り組む「農業法人会」が発足しました。

設立総会では、会長に須網農場の須網賢一代表取締役が選出されました。

今後は法人化を目指す個人農家の入会者を増やし、より強い沼田町の農業を目指していく方針で、須網会長から「現在町内の後継者のいない農家の所有する農地が1000haほどある。より新規就農しやすい体制を整えて農地を守っていきたい。」と話されました。



沼

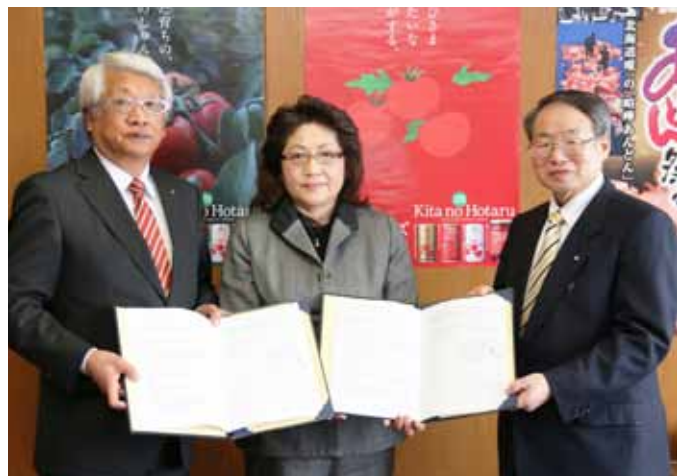
より安心できるまちへ

田町地域見守り活動に関する協定書の締結式

2/15

2月15日(水) 旭川地方道新会深川留萌地区会々長の倉本茂子さん、北海道新聞墓田販売所の墓田邦晃さんが訪れ、「沼田町地域見守り活動に関する協定書」の締結式が行われました。

この協定は、住民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるように、孤立の防止や支援の必要な方を把握し、地域福祉の向上を図ることを目的としており、金平町長は「行政だけでは手の届かないときがある。この協定によりさらに住みやすい町になればと思います。」と話され、墓田さんは「地域のために協力させていただきます。」と話されました。



▲左から 金平町長、倉本会長、墓田さん

地

いつまでも健康でいるために
地域あんしんセミナーが開催されました

2/
18

2月18日（土）沼田町地域あんしんセミナー「家族で治そう、認知症」が開催されました。

このセミナーは、今年の7月3日オープン予定である「沼田町地域密着多機能型総合センター（暮らしの安心センター）」の第1期工事が2月14日に完了したことを記念し、今一度「自身の健康づくり」を考える機運を高めるため開催されたもので、118名の町民の方が参加しました。



講師には、認知症ケアの第一人者である国際医療福祉大学大学院の竹内孝仁教授をお招きし、自宅や施設でできる認知症予防や治療について、事例を交えながら講演していただきました。

講演会のあと、住民ワークショップを開催し、参加者は6グループに分かれ、日頃の認知症に対する悩みや不安などを話し合っていたいただき、疑問などについて竹内先生にアドバイスを受けました。



終活について考える

高

齢者元気100倍！教室

2/
24

2月24日（金）「高齢者元気100倍！教室」が行われました。

今回は講師にやわらぎ斎場の上級終活カウンセラーである、大塚周雄さんをお招きし、「終活のはなし」と題して講演をしていただきました。

講演では代表的な葬儀トラブルやその防止方法、葬儀の規模ごとのメリット・デメリットなどについて説明をしていただきました。

最後に大塚さんより、「人生の終焉を意識することで生きている時間が愛おしく、大切に思えるはずです。」とのお話があり、参加者は興味深く耳を傾けていました。



輝

大雪のなかでもげんきいっぱい！
け雪のまちフェスタが開催されました

2 / 25

2月25日（土）雨竜川総合運動公園パークゴルフ場で「輝け雪のまちフェスタ2017」（同実行委員会主催）が開催されました。

当日はあいにくの空模様でしたが、参加された子ども達は、会場に設置された大型滑り台やストラックアウトなどのアトラクションで悪天候を吹き飛ばすように楽しく遊びました。

また、屋台での100円カレーや雪ん子焼きの販売、雪中米などが当たる大抽選会が行われ、会場は大変賑わいました。



と

ひな祭りに合わせて
とっておき豆工房より桜餅のプレゼント

3 / 3

3月3日（金）ひな祭りのこの日、特別養護老人ホーム旭寿園と養護老人ホーム和風園に桜餅が届けられました。

とっておき豆工房（横山喜代子代表）の皆さんが、毎年ひな祭りに合わせて入所者の方に食べてもらいたいとプレゼントしているものです。

今年も両園に約300個もの桜餅をいただき、「毎年皆さん楽しみにしています。ありがとうございます。」と旭寿園園長からお礼が述べられ、とっておき豆工房の皆さんは「皆さんに喜んでいただいて私たちも嬉しい。」と話されました。



特産品を有効活用！

3 / 8

3 町特産品活用事業が開催されました

3月8日（水）小平・幌加内・沼田3町広域振興協議会主催により3町特産品活用事業が開催されました。

講師にはフードプロデューサーとして、松田真枝先生をお招きし、3町の特産品を活用した料理を提案していただきました。

料理は小平町のルルロツソ（パスタ用強力粉）・ほたて、幌加内町のそば焼酎・そば粉、沼田町のトマトケチャップ・トマトソースなどを活用したもので、調理された特産品に参加者は「それぞれの相性がよくて美味しい。」と話されてました。



表彰

沼田厚生クリニック鳥本院長に感謝状が贈呈されました

2月17日（金）沼田厚生クリニックの鳥本院長へ沼田警察署の岡田署長から感謝状が贈呈されました。

鳥本院長は、平成22年から現在まで沼田警察署の検案嘱託医に従事しており、多年にわたり警察に多大な協力をしたことから感謝状が贈呈されました。



表彰

絵内勝己氏に消防協力者表彰が贈られました

3月7日（火）消防協力者表彰が行われ、絵内勝己氏（北竜3）に深川地区消防組合岡部消防長から感謝状が贈呈されました。

この表彰は消防行政に対し功労のあった個人及び団体に贈られ、長年、消火栓の除雪にご尽力され、消防施設の維持管理に努められたことが評価され感謝状が贈呈されました。



東日本大震災復興支援

第5回チャリティーおんがくの集い

3 / 11

3月11日（土） 町民会館で「東日本大震災復興支援 第5回チャリティーおんがくの集い」が同実行委員会の主催により開催されました。

音楽を通じて東日本大震災の復興を支援しようと、今回5回目の開催となるおんがくの集いでは、沼田吹ガールズによる演奏や町内事業所から自慢の歌声、芸が披露されるなど、会場は大勢の声援・笑いで盛り上がりました。

なお、この日の収益はコンサート経費を差し引いて、全て「日本災害復興支援特別基金」、学生ボランティア団体「みちのくキッズ」へ寄付されました。



新たな一步を

沼田中学校第49回卒業証書授与式

3 / 12

3月12日（日） 沼田中学校（小川勉校長）で49回目となる卒業証書授与式が執り行われました。

沼田中学校を巣立つ22名に小川校長から卒業証書が渡されると、緊張した表情や涙を浮かべる生徒もいました。

小川校長から「沼田中学校で頑張ったことを忘れず、仲間を大切にして、これからも頑張ってください。」と式辞を述べました。

式の最後には卒業生と在校生による合唱を行い、それぞれの思い出を胸に、3年間通い慣れた学び舎を巣立っていきました。



マタニティクラブ



2月15日(水) 町内在住の妊婦さん7名が集まり、和気あいあいとした雰囲気の中で、マタニティクラブを開催しました！

妊娠中の生活や食事、産後の手続きなどについて学び、試食会では、家庭や外食の味と比較しながら、塩分や糖分について振り返る機会となりました。



お母さんの食事は赤ちゃんに影響します！

主食・主菜・副菜を中心に、食事のバランスを意識しましょう！

特に、現代の日本人の食生活は

野菜 カルシウム 鉄分 が不足気味のため、積極的に取り入れましょう！

雪が解けたら

運動にチャレンジしよう！



雪が解け暖かくなり、健康づくりのためウォーキングをはじめてみませんか？ウォーキングの効果を高めるものがノルディックウォーキングです。沼田町では、平成24年の荻原健司さんの講演会をきっかけに実践する方が増えています。

健康づくりにノルディックウォーキングを始めてみませんか？

歩き方などのご相談は保健福祉課健康グループまでお問合せ下さい。

全身を使う運動のため、消費カロリー20%アップ！
メタボ予防・解消にも効果的！

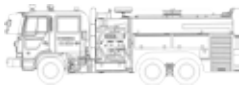


背筋が無理なくピンと伸び、姿勢よく歩くことができます。

腕も使って歩くため、二の腕のシェイプアップに効果的！

膝への負担が少なくなり、膝痛予防に効果的！

腰への負担が少なくなり、腰痛予防にも効果的！



春の火災予防運動が始まります

4月20日から30日までの期間、春の火災予防運動が始まります。この運動は、空気が乾燥し強風が吹くなど火災が発生しやすい気候となる時期を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的としています。

沼田消防では期間中、次の行事を実施しますので、皆様のご協力をお願いします。

- ①期間中夜9時にサイレン吹鳴 ②防火対象物の立入検査 ③消防団出動訓練
- ④全町防火パレード ⑤学校、事業所等での避難訓練の実施 ⑥夜間車両巡回

全国統一防火標語

消しましょう その火その時 その場所で

【火災予防 命を守る 8つのポイント】

- ①ストーブの周辺はすっきりと。
- ②ガスこんろを使用時はその場所を離れない。
- ③寝タバコ、ポイ捨て厳禁。
- ④たこ足配線は危険ですのでやめましょう。
- ⑤子供にはマッチやライターで遊ばせない。
- ⑥就寝前の火の用心。
- ⑦住宅火災警報器の設置。
- ⑧コンセント周りの清掃に努めて下さい。

ホームタンクからの灯油漏えい事故にご用心！

毎年、ご家庭や事業所等に設置されているホームタンクから灯油の漏えい事故が発生しています。特に冬場の落雪や除雪作業によりタンク本体や配管が破損してしまう危険性があります。

灯油の漏えい事故を未然に防ぐには日常の点検が非常に大切です。

■脚が折れたり、傾いていないか。

■ストレーナにヒビ割れや沈殿物はないか。



■タンク周辺に灯油の臭いはないか。

■灯油の減りが異常に早くないか。

■配管や結合部に亀裂等はないか。



※上記に異常があった場合は、早急に専門業者に修理を依頼してください。

大切な家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

『後にしよう その油断が 火事になる』



進学・進級時における少年の非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化 ～ さしのべる 手のぬくもりを どの子にも ～

【子供のインターネット利用に制限を！】

- ・子供とインターネットの安全な利用方法や、危険性について話し合いをしたり、家庭でのルールを作り、子供がインターネットを利用して犯罪を起こしたり、被害に遭わないよう家族全体で守りましょう。
- ・子供をインターネットを利用した犯罪被害から守るために、子供が使用する携帯電話等には有害サイトへのアクセスを制限できるフィルタリングを設定しましょう。

【こんな兆候は要注意！】

- ・行き先を言わず外出したり、帰宅時間が不規則になり、夜遊びや外泊が多くなることは非行の兆候です。
- ・親に隠れて長時間携帯電話を利用したり、知らない人からメールが届いたりした場合も要注意です。

融雪期の事故防止

～ 雪下ろし 始める前に 安全確認 ～

屋根の雪下ろし作業中に転落する、除雪機に巻き込まれるなどの事故が発生し、多くの方が命を落としています。このような事故を防ぐために、次のことに注意しましょう。

【屋根の雪は早めに下ろしましょう】

道路に面している屋根やビルの窓枠などの冰雪を常に点検し、早めに下ろしましょう。また、建物を管理している方は、看板やロープなどで歩行者に注意を促しましょう。

【危険な軒下は歩かないようにしましょう】

落氷雪のおそれがある軒下などを歩かないようにしましょう。また、落氷雪の危険がある場所で遊んでいる子供を見かけたら、注意しましょう。

【除雪機による除雪は安全を確かめながら行いましょう】

除雪中に除雪機に巻き込まれる、下敷きになるなどの事故が発生しています。除雪作業中は周囲と自分の安全をよく確認し、除雪機から離れる時はエンジンを停止するなど事故防止に注意しましょう。

北海道警察官募集中！！

平成 29 年度第 1 回北海道警察官採用試験の日程が決定しました！

受付期間：平成 29 年 3 月 1 日から平成 28 年 4 月 21 日まで
(電子申請は 4 月 21 日まで)

第 1 次試験日：平成 29 年 5 月 14 日

募集区分：A 区分…大学（短期大学を除く）を卒業した方
(平成 30 年 3 月卒業見込者を含む)

B 区分…A 区分以外の方（高校在学中の方を除く）

となっています。高校在学中の方は平成 29 年 8 月 1 日から 8 月 28 日に受付予定の第 2 回採用試験でお申し込み下さい。

興味のある方は警察署までお問い合わせ下さい。

犯罪の発生状況

(平成 29 年 2 月末現在)

	空き巣	事務所 荒し	出店荒し	万引き	置き引き	鉄板盗	自動車・ オートバイ盗	自転車盗	車上狙い	部品 ねらい	詐欺	軽油 灯油盗	その他	合計
平成 29 年														0
平成 28 年				1					1				1	3

交通事故の発生状況 (平成 29 年 2 月末現在)

町内における交通事故件数

	人身事故	物損事故
平成 29 年	1	8
平成 28 年	1	12

町民が町外で第 1 当事者と
なった人身事故件数

平成 29 年	0
平成 28 年	0

❀ 沼田ならではの新たな教育スタイル ❀

生涯
学習

ゆめ
つくる

★沼田小・中学校「平成28年度北海道教育実践表彰」を受彰！



▲左から吉田教育長、小川校長、元木校長、
小山空知教育局長

2月22日（水）沼田町生涯学習総合センターゆめつくるホールにおいて北海道教育実践表彰伝達式が行われ、昨年の空知管内教育実践表彰の受賞に引き続き、沼田小学校と沼田中学校による一貫・連携教育の実践が認められ受賞となりました。

北海道教育委員会では、本道の学校教育の充実・発展を図るため、昭和44年度から「北海道教育実践表彰」を実施しています。

今年は道内8つの学校と22人の個人が受賞され、空知管内の学校では沼田町の小中学校2校のみでした。

伝達式では、小山空知教育局長より、学校を代表して元木小学校長と小川中学校長に賞状と盾が贈られました。両校では、これを励みに一貫・連携教育の取組みを更に進めて参ります。

★平成28年度の取り組みから《小中合同教員研修の充実》

1 小中合同研修日の取組

・年に18回（一人の教員がA、Bサークル各2回）、小中合同研修日を設定し、小・中学校の教員が指導計画や指導方法等について協議しました。



2 小中共通の研究主題の設定

・小中共通の研究主題「自ら進んで考え、学び合う児童・生徒の育成」を設定し、めざす子ども像・めざす授業像を共有し、授業改善につなげています。

小学校では、記述式問題を克服するため、ペア、グループ等を導入し、各教科の言語活動の充実を図っています。



小中学校教員の協議の中で出された生徒の課題を基に、指導の重点化を図っています。



【成果】

- ・学力調査において、小中ともに改善傾向にあります。
- ・児童アンケートにおいて、約8割が「学校の授業の復習をしている」と回答しています。（小学校）
- ・教員アンケートにおいて、約8割が「小中一貫・連携教育」に成果が見られると回答しています。（中学校）

～H30年4月に向けて、「沼田学園づくり」が着々と進んでいます。ご期待ください。～



4月からは新しく何かを始めるといの方も多と思います。
そこで今回は、充実した日々を過ごすための本を紹介します。
まず、紹介するのは「スッキリ朝とゆったり夜」。日々の雑事に追われて丁寧に生活していくというのは難しいものです。ですが、ほんの少しの工夫で充実した日を過ごせる、そんな工夫や提案が詰まった本です。同じシリーズの本で「明日はお休み。」もあります。こちらは、有意義な休日を提案する本です。ぜひ、最初に紹介した本とあわせて読んでほしいと思います。

次に紹介するのは「フランス人は10着しか服を持たない」です。本屋でも平積みになったりと話題になった本ですが、こちらの本は著者がホームステイした際に学んだ毎日を“特別な日”のように生きるということを綴ったものです。日本での暮らしとはまた違った部分が多くあるのですが、心にゆとりを持ちながら生活していきたいと考えている方にはおすすめの本です。

この他にも、暮らしについて書いてある本はたくさん揃っています。図書館に立ち寄った際は、ぜひ紹介した本を手にとってみてください。

新刊図書

《一般書》

また、桜の国で	須賀 しのぶ
静かな雨	宮下 奈都
湯を沸かすほどの熱い愛	中野 量太
幻庵 上・下	百田 尚樹
夜行	森見 登美彦
走狗	伊東 潤
ダッハウの仕立て師	メアリー・チェンバレン
ショコラ	ジェラルド・ノワリエル
実家&家族の大問題	日経BP社
屋根をかける人	門井 慶喜

《児童書》

おなかのかわ	村山 知義
とんねるをぬけると	片山 健
ぺんぎんたいそう	齋藤 槇
おいしそうなしろくま	柴田 ケイコ
オニのサラリーマン	大島 妙子
おたのしみじどうはんばいき	宮下 和代
ココとリトル・ブラック・ドレス	
アンナマリー・ファン・ハーリング	

新刊図書おすすめ!!

『よるのばけもの』

住野 よる



夜になると、僕は化け物になる。
ある日、化け物になった僕は、忘れ物をとりに夜の学校へと忍びこんだ。誰もいないと思っていた教室に、なぜかクラスメイトの矢野さつきがいて…。ベストセラー作家、住野よる待望の最新作!

『なつみはなんにでもなれる』

ヨシタケシンスケ



なつみはね、すごくいいことおもいついたよ。なつみがなにかのマネをして、それをおかあさんがあてるゲームだよ! コレ、なーんだ!?

家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できるようになっています。また、他市町村にある図書も検索できます。沼田町教育委員会のブログのリンク集からどうぞ。

<http://blog.canpan.info/numakyoui/>

沼田町監査委員より 定期監査の報告

去る、2月13日から15日までの3日間、沼田町監査委員による、沼田町会計の定期監査を行いました。

これは、地方自治法第199条の規定より、沼田町のお金が住民のために最小の経費で最大の効果を挙げよう効率的に使われているかなどを監査するもので、更に各課（各委員会）の事務・事業の執行状況についても併せて監査したものです。

結果、12月末現在におきまして平成28年度の事業執行及び財務事務等全般について、適正に執行されていることを報告させて頂きます。

沼田町監査委員 金子幸保
〃 鵜野範之

人の動き

(平成29年 2月28日現在)

人口	3,185人	(前月比)	△1人
男性	1,509人	(前月比)	0人
女性	1,676人	(前月比)	△1人
世帯数	1,526世帯	(前月比)	△2世帯

■総人口増減内訳

増加)	転入:	4人	出生:	2人
減少)	転出:	2人	死亡:	5人

交通事故死ゼロ

(平成29年 3月23日現在)

1,719日継続中!!

うぶごえ

出生児 誕生日 両親の名前

渡邊 遥香ちゃん 2月8日 大輔さん・幸恵さん

おくやみ

氏名	死亡日	年齢	住所
久本 博美さん	2月19日	76歳	旭町東
松重 数一さん	3月9日	94歳	和風園
市村 修さん	3月9日	72歳	南町

〜広報担当のつぶやき〜

広報の担当となり、早いものでもう少しで一年が経過します。

写真、記事など、皆さんに見やすく、わかりやすく伝えることの難しさを感じた一年でした。

29年度には、新しい商業施設や暮らしのあんしんセンターの開設など、行事がいっぱいありますので、今まで以上に見やすくわかりやすく伝えたいと思います。

広報情報グループ(森田)

Cover

—表紙の写真—



沼田中学校卒業式、在校生との別れの一コマ。

【3月12日撮影】